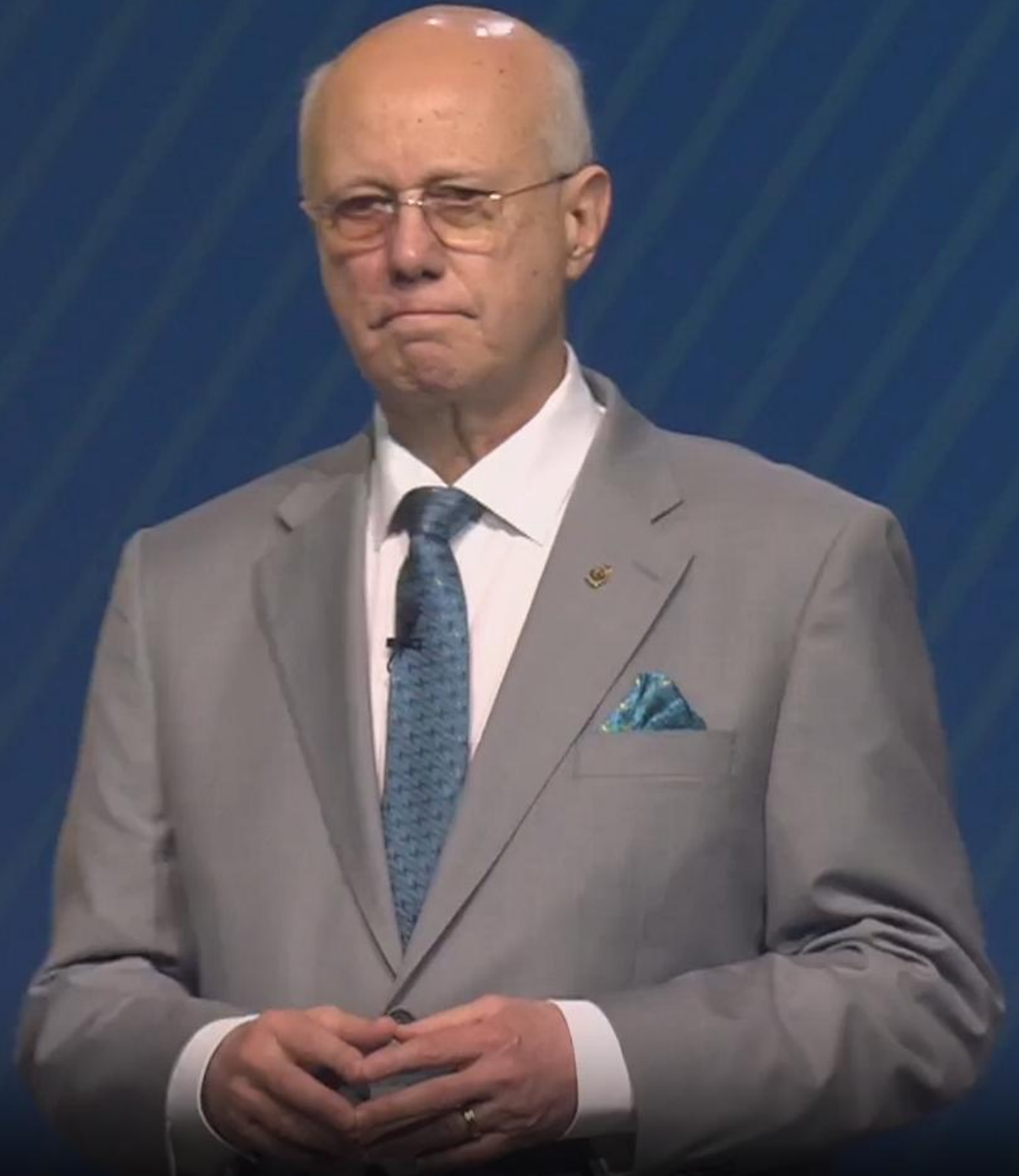


ロータリー 新時代への覚醒



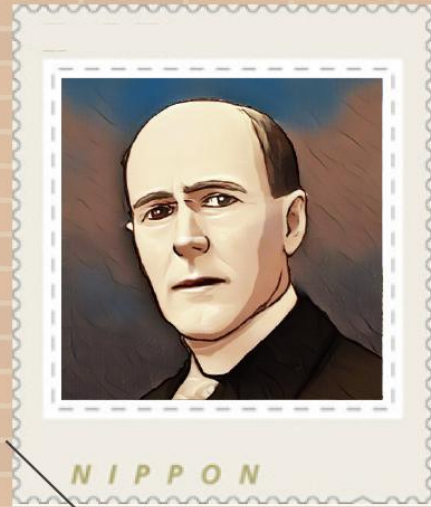


会員増強は
ロータリーの
最優先事項
である。



次年度地区の方針

原点回帰



Rotary
District 2510



District Theme:

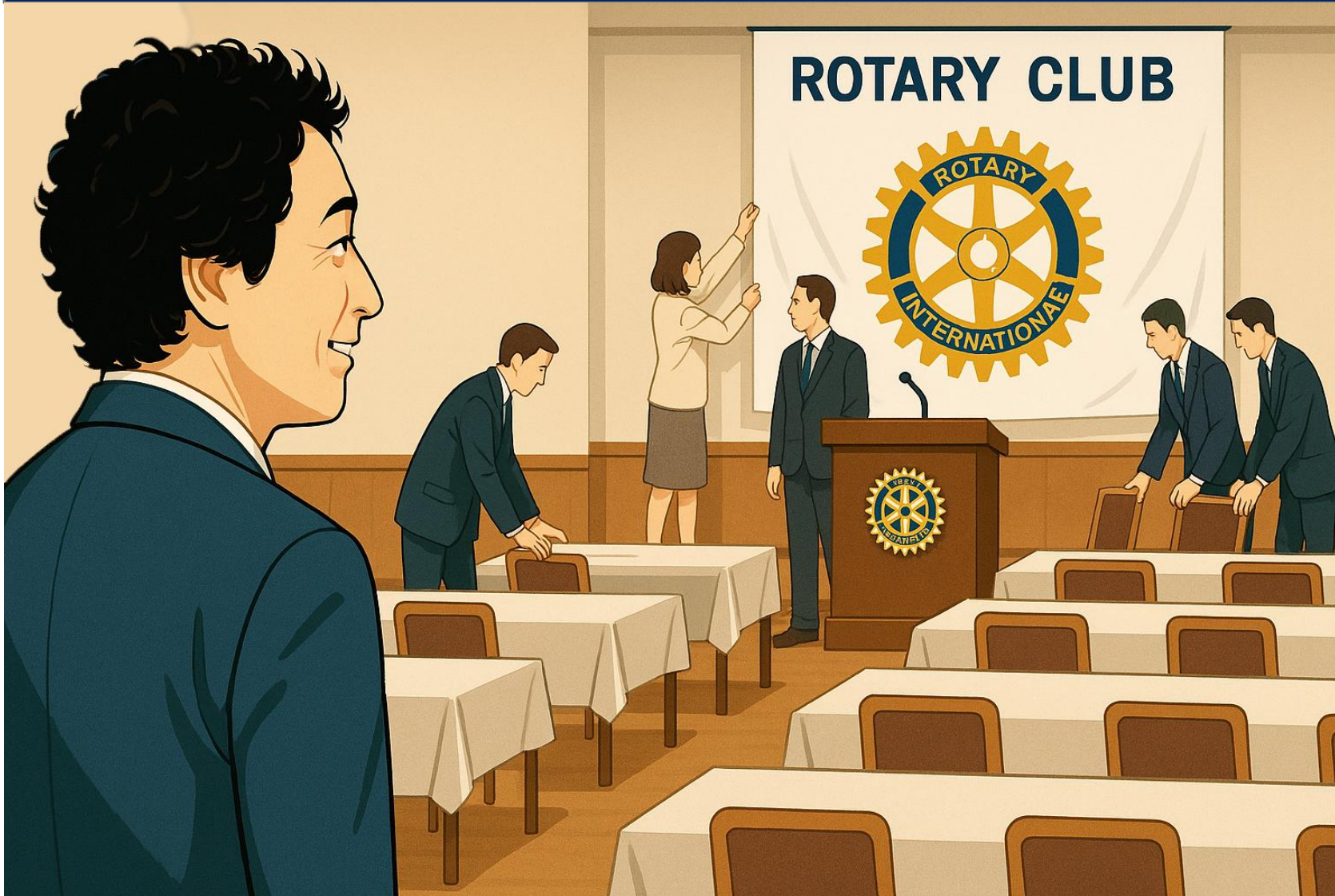
REVIVAL

~Back to Our Roots,
Forward to Prosperity~

2025-2026 Governor
Kiyoharu Tamai

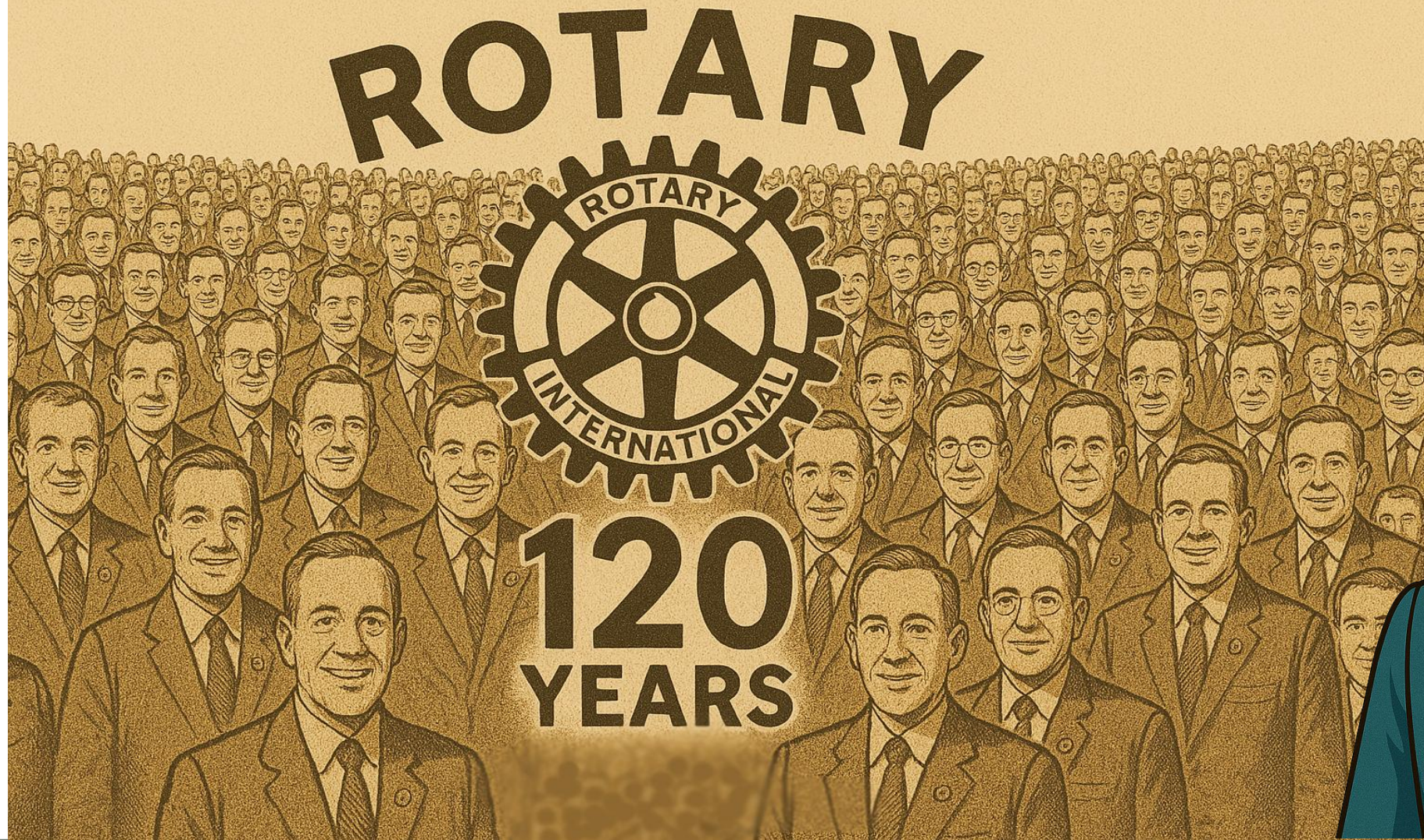


次年度地区の方針



ロータリーの精神を
今一度見つめ直し、
未来に向けて
クラブの皆さんと
ともに果敢に進もう
という
決意を込めました。

原点に立ち返り、繁栄へと進む



なぜ「リバイバル」なのか



なぜ「リバイバル」なのか



パンデミックの影響

なぜ「リバイバル」なのか



社会構造の変化

なぜ「リバイバル」なのか



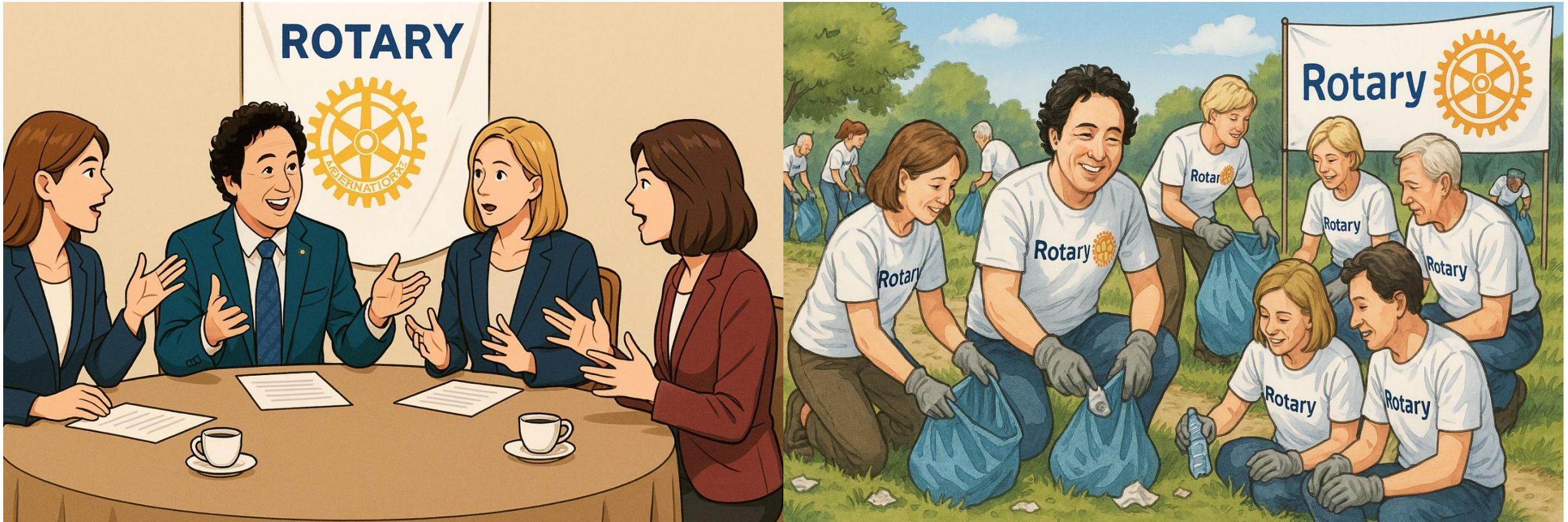
価値観の多様化…。

なぜ「リバイバル」なのか



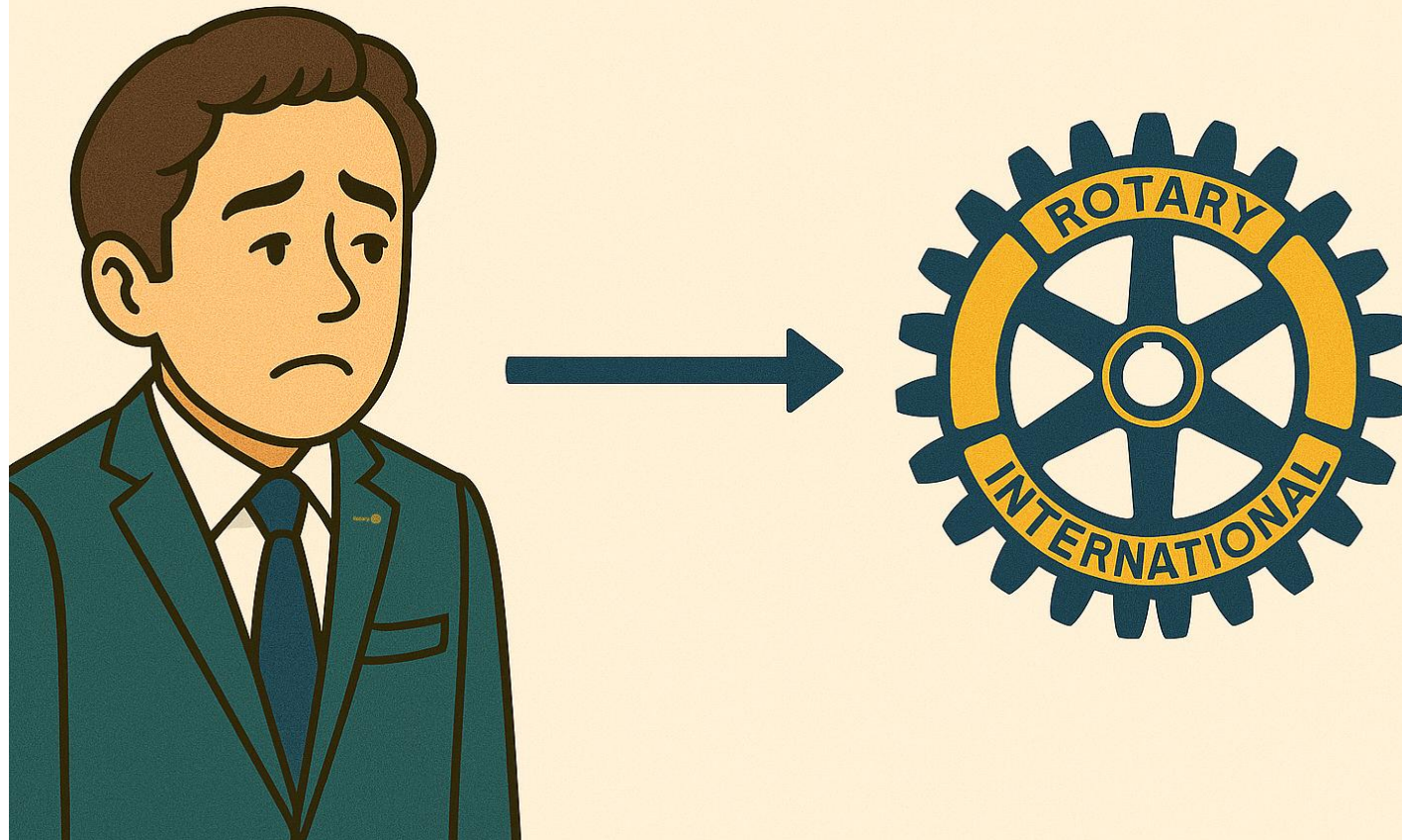
環境は大きく変わりました。

なぜ「リバイバル」なのか



例会の形が変わり、奉仕活動のスタイルも変わりました。

なぜ「リバイバル」なのか



ロータリーに対する距離感も変わりつつあります。

変えてはならないもの

ロータリーの理念



「親睦と信頼」に根ざした人間関係です。

ロータリーに求められる変革



人口減少、
価値観の多様化、
デジタル社会の
進展。

ロータリーに求められる変革

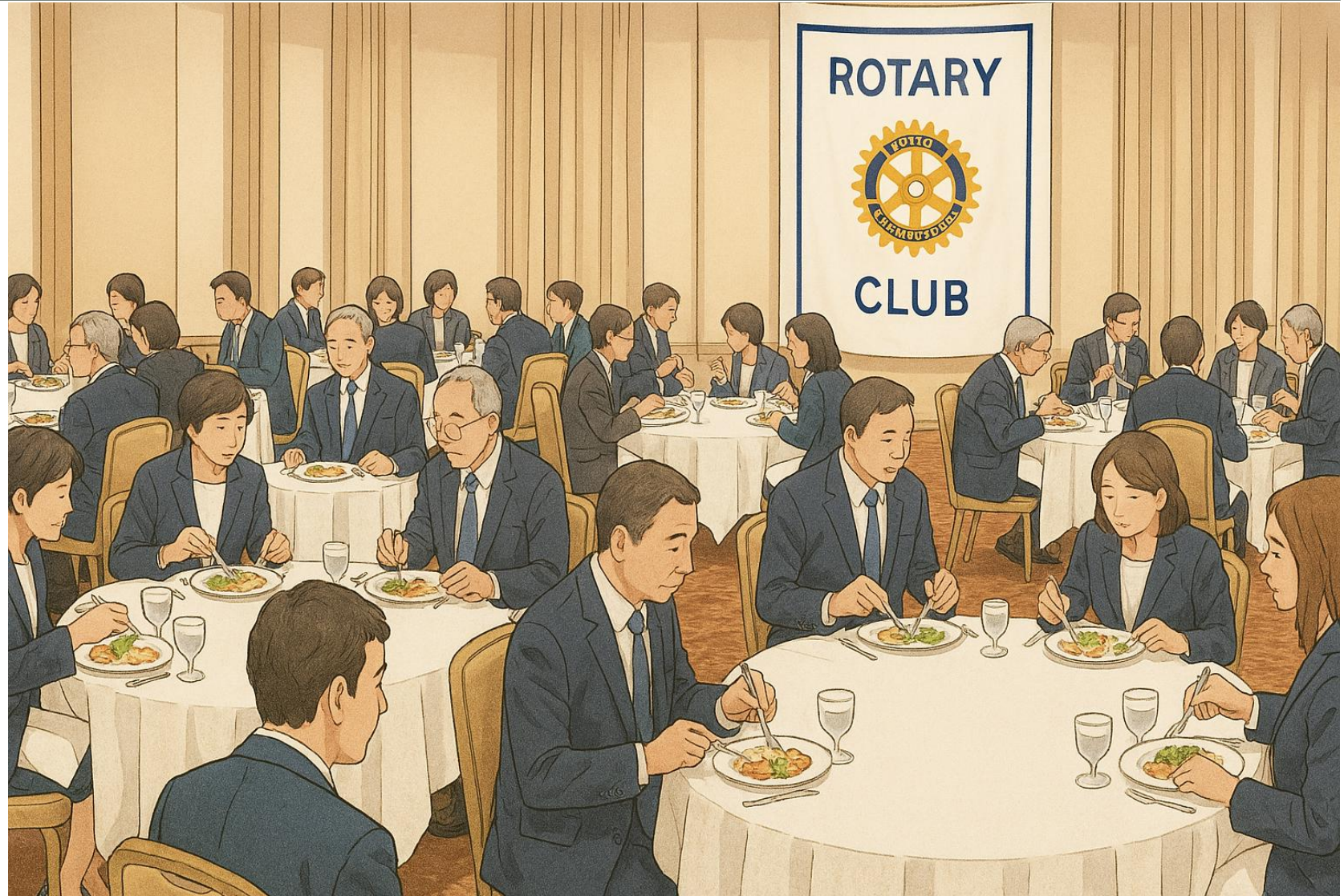


従来の方法や
慣習が、
必ずしも今の時代に
適しているとは
限りません。

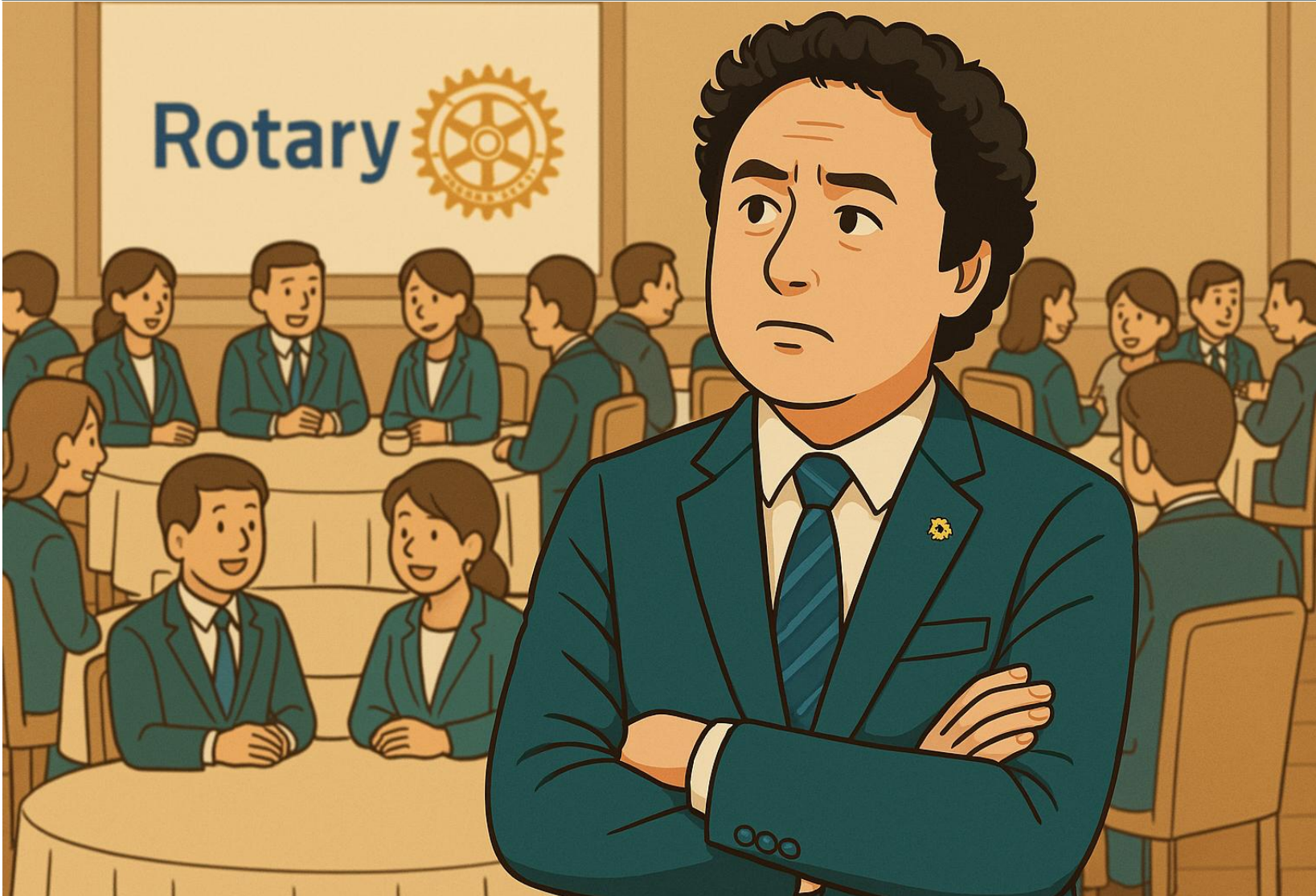
ロータリーに求められる変革

ロータリーは
社交クラブ？

名士の集まり？



ロータリーに求められる変革



若者や現役世代は、

「共感」

「実感」

「柔軟さ」

を重視します。

「無意味」という

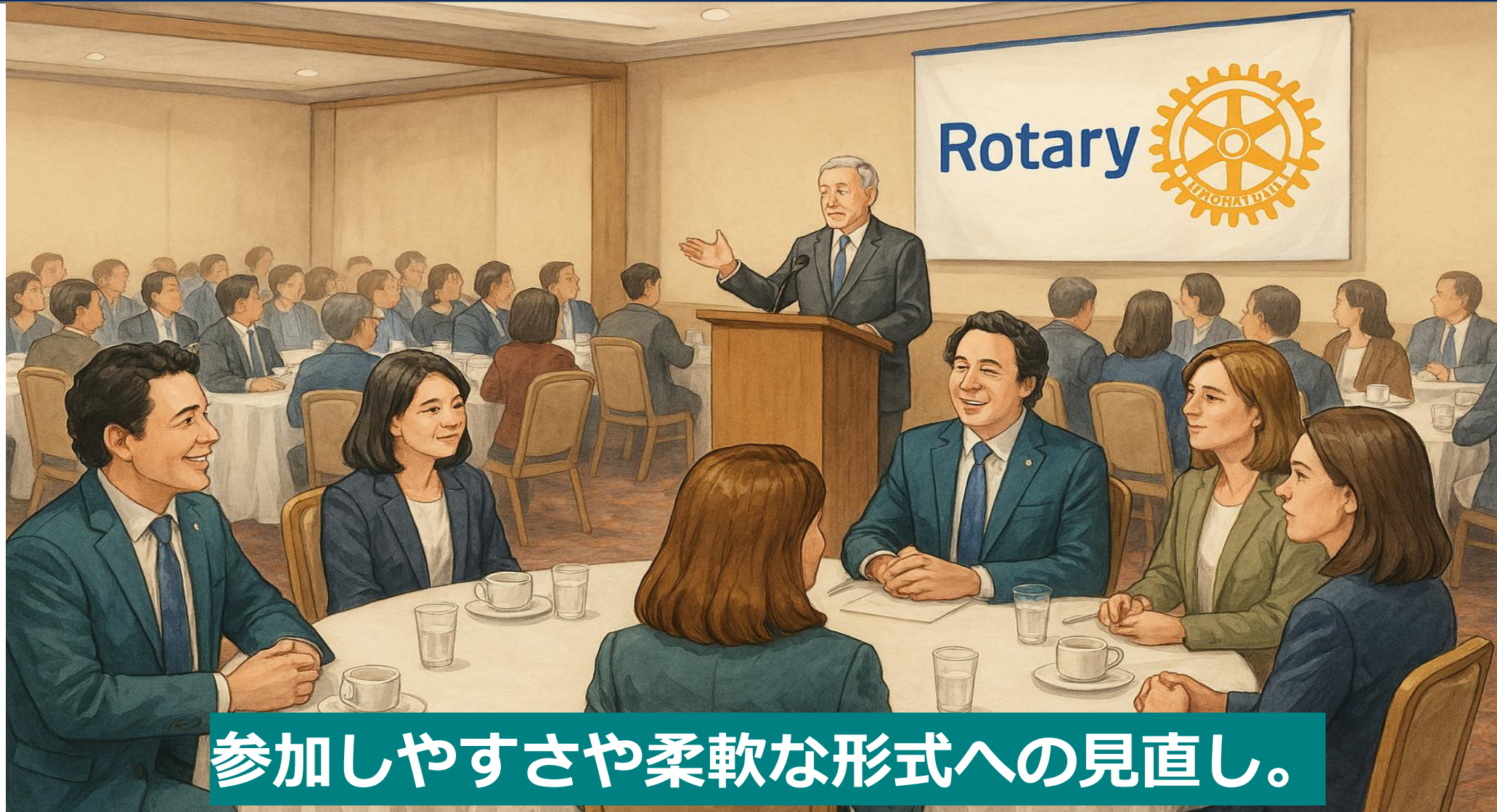
言葉を常に

言っています。

「変えないもの」と「変えていくべきもの」の選別



例会のあり方



参加しやすさや柔軟な形式への見直し。

効果的な例会運営

貴重な時間を割いて出席するデメリットより
出席によって得られるメリットのほうが
大きくなければならない。



効果的な例会運営

最新情報の提供

会員の事業上の発想の交換

会長の時間の有効活用

特別月間行事の活用

純粹な親睦



国際ロータリーの役割

RIの会員は
ロータリークラブ。

ロータリアンは
RIの会員ではない。



奉仕の手法



地域との協働、デジタル活用、ストーリー性のある発信。

社会奉仕に関する1992年の声明

10) 適切であれば、地元地域社会、奉仕団体、その他諸団体に、**継続中のプロジェクトを委譲すること。**

そうすれば、ロータリークラブ
は新プロジェクトに携わることが
可能となる。



ロータリー章典：2022年10月号より引用

ロータリーの目的

To *Be*
or
To Do

良い人になる = to be

自分自身のあり方や内面的な成長。

良いことをする = to do

行動や奉仕を通じて社会に貢献しようとする姿勢。

ロータリーの目的

The Object of Rotary

ロータリーの目的は、意義ある**事業の基礎**として**奉仕の理念**を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の事項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業及び社会生活において、日々、奉仕の理念を實踐すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

本クラブの目的は、次の通りである。

- (a) 「ロータリーの目的」の達成を目指すこと。**
- (b) 五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施すること。**
- (c) 会員増強を通じてロータリーの発展に寄与すること。**
- (d) ロータリー財団を支援すること。**
- (e) クラブレベルを超えたリーダーを育成すること。**

決議23-34 第6条g項

社会奉仕活動実践の指針

クラブがひと固まりとなって行動するだけで足りるような事業よりも、広くすべてのロータリーアンが**個々の力を動員するもののほうがロータリーの精神により**かなっているといえる。

それは、ロータリークラブでの綱領に基づく諸活動は、ロータリークラブの会員に奉仕の訓練を施すために考えられた、いわば研究室の実験としてのみこれを見るべきであるからである。

メンバーシップ



多様性を尊重し、誰もが居場所を感じられる空気づくり。

例会活動 例会外活動

奉仕の理念を研鑽する例会を軽視して、果たしてロータリーの理念を込めた奉仕活動の実践が可能か？



会員増強を真剣に考えてますか？

なぜ退会するのか退会理由の徹底的究明



若い会員の価値観の変化

経費削減の努力

放置は会員減少の最悪の結果をもたらす。

ロータリーの素晴らしさ

ロータリー運動に 積極的に参加する人

素晴らしいものをたくさんプレゼントしてくれます。



積極的に参加しない人

年会費の請求書しかくれません。



リーダーシップ



上意下達ではなく、対話と共創による運営

セミナーとワークショップの違い

セミナーとは

特定のテーマに沿って、参加者を集い、講習・研究発表を行う。

ワークショップとは

参加者が自主的に活動させる方式の講習会。学びや創造、問題解決やトレーニング手法のひとつ。



理事会の意思決定

① 多数決

たとえば過半数、2/3、3/4 以上の賛成があれば、反対意見を無視して、強行する方法です。賛成と反対にはっきり意見が分かれるような案件を、多数決によって強行すると、必ず**親睦にひびがはいります**。あらゆる機会を通じて会員の意見を充分聞き、賛否が分かれるようならば、例え**少数派**であってもその**意見を尊重**して、時間をかけて深く考えていくというのが、ロータリー的な処理法といえるでしょう。それでも無理ならば最終的手段として用いる。

② コンセンサス

理事者側が提案の趣旨を理解してもらうように努力し、反対の意見を持った人たちも納得してもらう状態のことを言います。反対の意見を持った会員も、その反対理由が大きな意味を持たないものならば、敢えて反対の意思表示をしないという良識が必要です。両者がお互いを思いやりながら、全員のコンセンサスを得た上で物事を進めていくのが、**会員の親睦を第一に考える**ロータリークラブの正しい議事運営方法ではないでしょうか。

③ 満場一致

ヤル気のないクラブ会長

- ・無理せず、目立たず、1年を無事・無難にやり過ごせばいいさ！
（そうすれば、俺もパスト会長だ）
- ・量より質だ（人を増やす必要はない）
- ・クラブは俺が居る間だけ楽しければいいさ。
（あとのことは知らない）
- ・誰か知らないヤツが入ってきたら、いまの楽しい和・輪を乱すかも知れない。（改革の必要なし）
- ・うちは定員を30人と決めている。そのくらいが皆が分かり合えるサイズだ。



2024年4月18日：クラブ活性化セミナー資料より

“変革”の本質



形式にこだわることではなく、「目的と理念」をどうすれば今の時代に伝わる形で表現できるか。

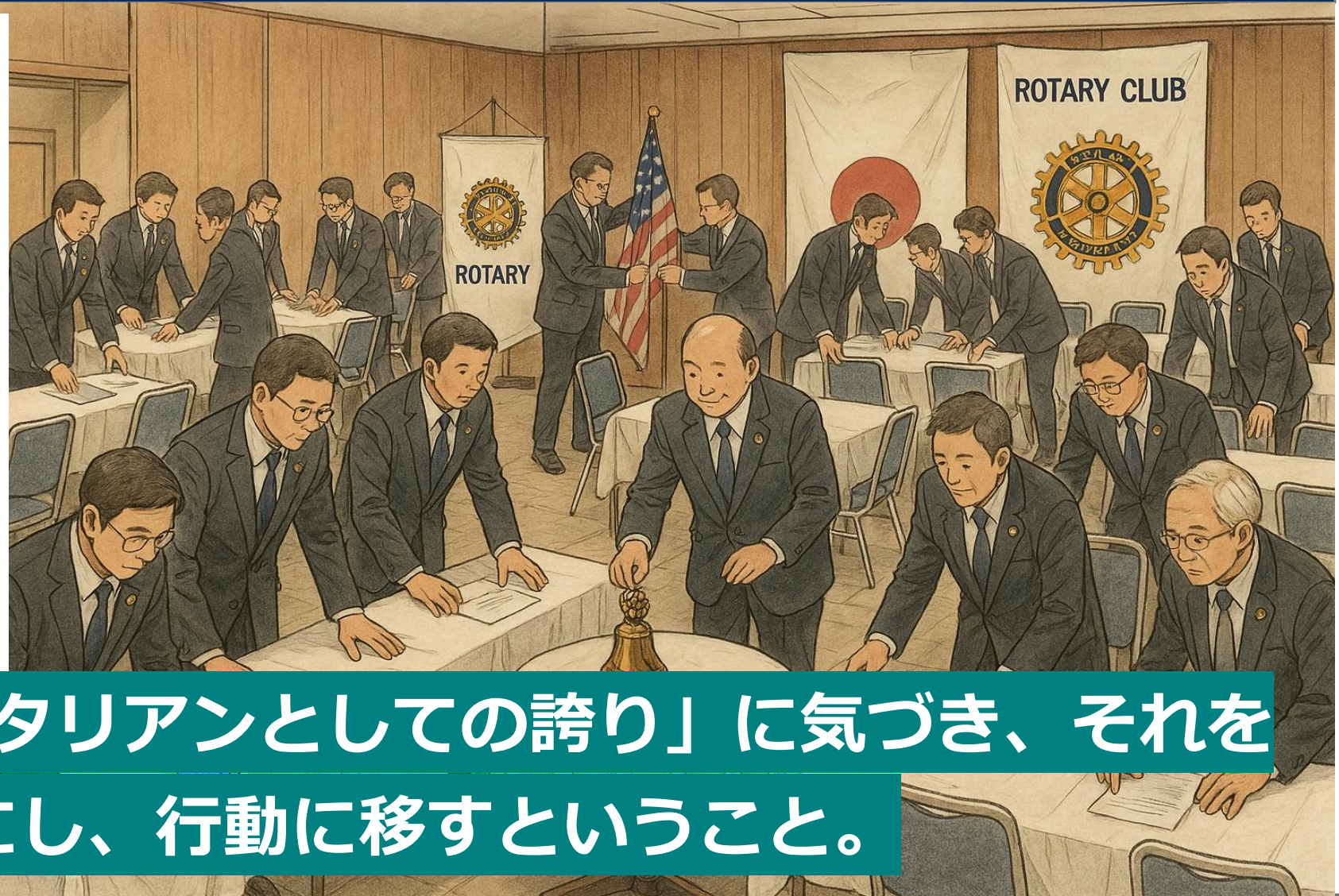
クラブ自治権

**ロータリーの規約に
違反しない限り**

**ほとんどすべての活動はク
ラブが自由に選択するこ
とができます。**



「覚醒」とは何か



自分の中の「ロータリアンとしての誇り」に気づき、それを言葉にし、行動に移すということ。

「覚醒」とは何か

会員にロータリーの価値を

どう語っていますか？



「覚醒」とは何か

奉仕の喜びを、次の世代に

どう伝えていきますか？



「覚醒」とは何か

自分自身がロータリーに

どう成長させてもらったかを、

忘れていませんか？



「覚醒」とは何か



覚醒とは、

「気づき」と「行動」

の連続です。

リバイバル



私はその積み重ねの先に、

「リバイバル＝

復興・再生・再始動」がある

と信じています。

皆さんへのメッセージ

どうか、

恐れずに

チャレンジして

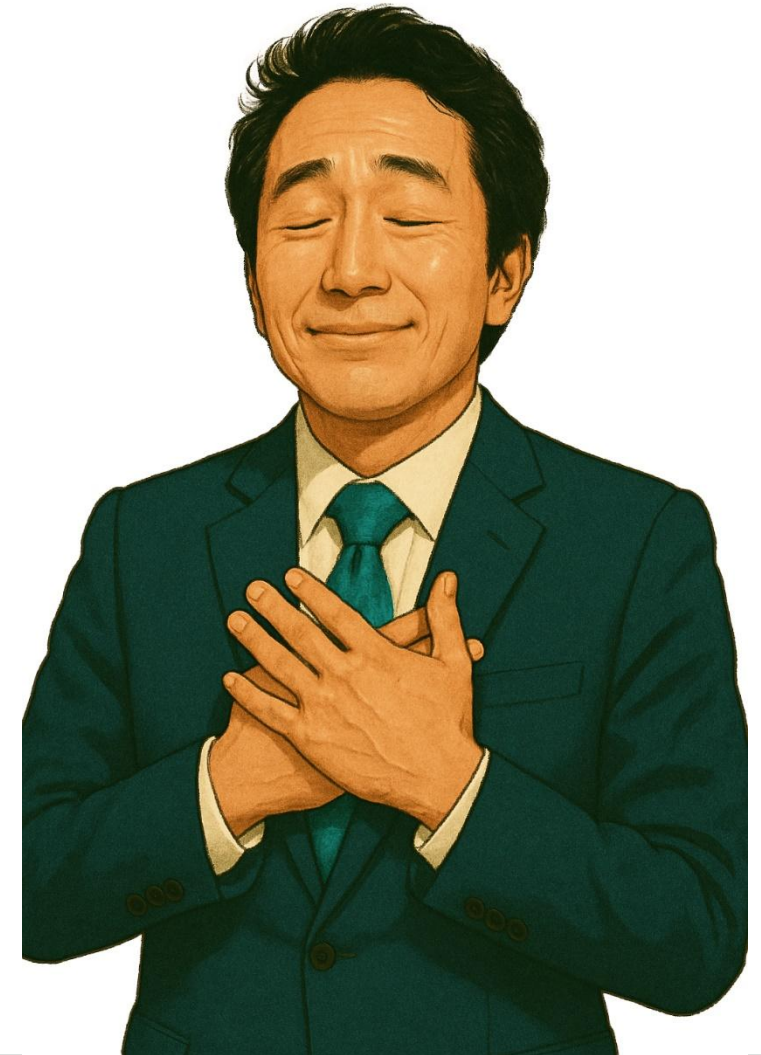
ください。



皆さんへのメッセージ

どうか、柔軟に変化を

受け入れてください。



皆さんへのメッセージ

どうか、

ロータリーの原点を

忘れずに、

そこから未来を描いて

ください。



皆さんへのメッセージ

地区が、

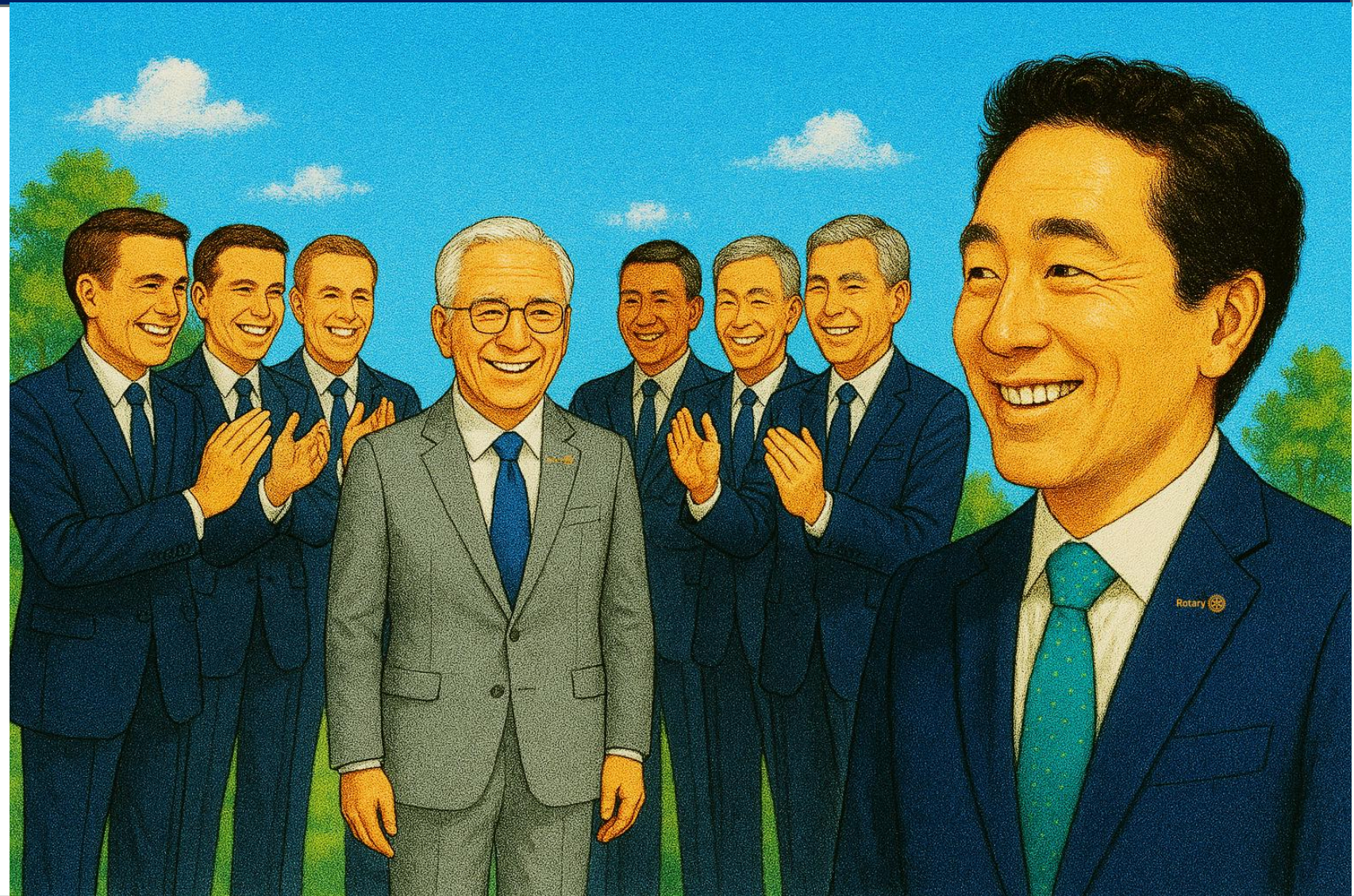
仲間が、

そして

国際ロータリーが

皆さんを

支えています。



ロータリー新時代の幕開け

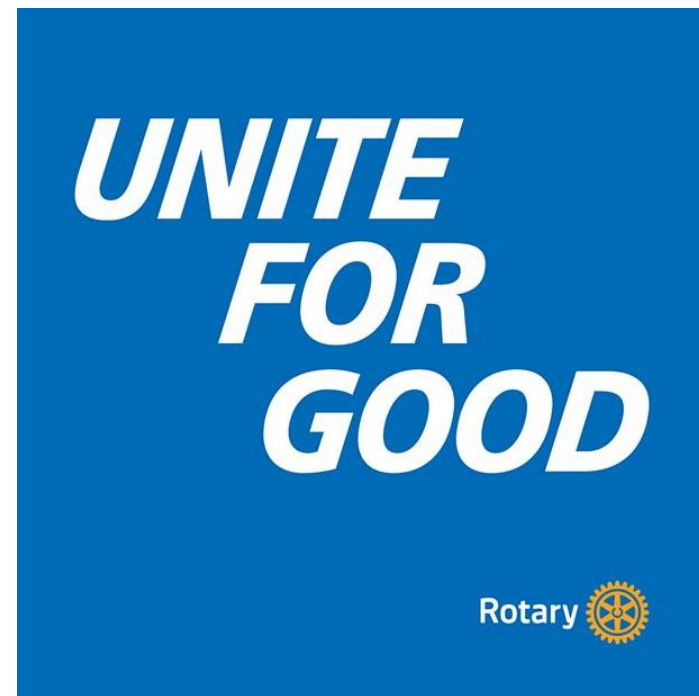


私たちが今、声を上げ、手を取り合い、共に進む

国際ロータリー 第2510地区 ガバナーエレクト 玉井清治

ロータリー新時代の幕開け

次年度



頑張りましょう！